

J E T 地域国際化塾について

J E T プログラムとは

- 外国青年を日本に招致、地方自治体等が小中高校での外国語教育・自治体での国際交流業務に活用するプログラム
⇒令和5年で設立37年、累計で世界78か国から約7万7千人（令和5年時点）の外国青年を招致する世界最大規模の人的交流プログラム
⇒小学校での英語教育早期化やインバウンド対策や海外販路開拓、多文化共生等の業務などに有為な人材を供給

J E T 地域国際化塾とは

- J E T プログラムにおいて招致した外国青年（J E T 青年）が、開催県における地域振興をテーマにした講演、地域づくり関係者との意見交換及び現地視察を通じて、日本の地域の魅力についての理解を深め、今後、地域づくりへの参画や地域の魅力を海外へ発信するなど、地域の国際化の取組に一層関わりを持ってもらう機会を提供する。
- 開催県内の自治体・地域づくり関係者が、J E T 青年との意見交換等を踏まえ、グローバルな視点を持った地域活性化の更なる取組を促進する。

（JETプログラム参加者（JET-OBを含む開催県内や他県の代表者）、自治体・地域づくり関係者、各団体の国際・地域振興部局の職員、学者、NPO法人 等）

J E T プログラム参加者

地域への愛着心・日本理解の深化、全国のJET参加者ネットワークでの成果の共有

地域づくりの優良事例やノウハウ等の共有

自治体・地域づくり関係者

外国青年の視点を踏まえた多様な地域振興の実現



第8回 J E T 地域国際化塾について（開催県：山梨県）

- 日 程：令和5年11月15日(水)～11月17日(金)
- 参加者：J E T プログラムに参加している外国青年
地方自治体・地域づくり関係者 等 約80名
- 主 催：総務省・山梨県

【実施内容】

- 1日目 地域づくり関係者とのによる事例発表・意見交換
- 2日目 地域づくり関係者が活動する地域での現地視察
- 3日目 J E T 青年によるグループワーク、地域づくり関係者とのディスカッション